

パネル展

第4回 2025

「731・原爆・ビキニ・フクシマ」展

12月17日(水)～22日(月)

10:00～19:00 (※22日は、15:00まで)

会場：八王子市中央図書館地下展示室【裏面参照】

入場 無料

日本は、1945年の広島、長崎の原爆、1954年～58年のビキニ環礁等での水爆実験、2011年の福島第1原発事故等によって、多く方々が被ばくし、又、世界にも核実験によって多くの被ばく者が苦しんでいます。

こうした歴史を、今一度、パネル・講演・ビデオ等により振り返り、敗戦80年の今、放射能について考えてみませんか。



福島の今



八王子市平和の像

かながわ訴訟団長:村田弘さん



東京訴訟原告:鷲下全生さん

主催：731部隊展実行委員会
日中友好協会八王子支部
八王子平和・原爆資料館
ヒロシマ連続講座
協賛：ハカルワカル広場
協力：八王子平和市民連絡会
問い合わせ：080-4407-9554（五井）



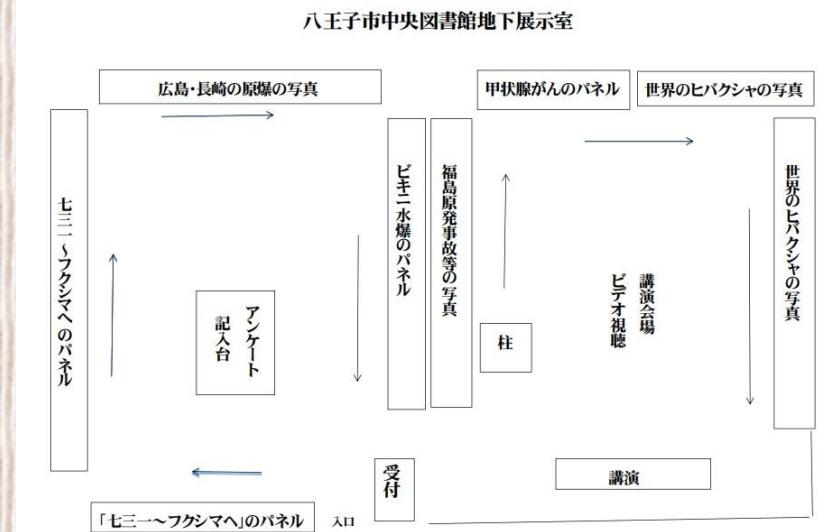
期間中の講演（地下展示室）

| 日時 | テーマ | 講演者 | 所属 |
|--|-------------------------|--------------------------|------------------------|
| 17日(水) 13時～ | 731部隊～フクシマへ | 五井信治 | 731部隊展実行委員会 |
| (概要) 731部隊は、中国で生体実験によって細菌兵器を開発し、細菌戦を実戦した。戦後、隊員は免責され、アメリカの核戦略に協力し、被ばくの矮小化を図った。 | | | |
| 17日(水) 15時～ | 福島原発事故は終わっていない | 西田照子 | ハカルワカル広場 |
| (概要) 福島原発事故が現在も続いていることを、八王子の放射能の残留値から、また小児甲状腺がんの患者の現状から検証する。 | | | |
| 18日(木) 13時～ | 被爆体験伝承者講話 &朗読とコカリナ演奏 | 野田信枝 葛原綾& ちっちゃんおうち | 広島市被爆体験伝承者 コカリナサークル |
| (概要) 広島で原爆の被害に遭った末岡昇さんの体験を伝承者が語ります。その後、コカリナサークルによる『ヒロシマの少年じろうちやん』の朗読と、木の笛“コカリナ”の音楽をお聴きください。 | | | |
| 19日(金) 13時～ | 中学生がつくった「731部隊」の紙芝居 | 根津公子 | 元公立学校教員 |
| (概要) 「731部隊全国展」が各地で行なわれた1994年、市立石川中の生徒有志は731部隊について学習し紙芝居をつくり上演した。政治状況が劣悪になった今なら、「偏向教育」と言われかねないであろうが。 | | | |
| 19日(金) 15時～ | 原爆投下とわたし | 上田紘治 | 八王子平和・原爆資料館 |
| (概要) 広島で3歳被爆、若年被爆者として実相を話す。 | | | |
| 20日(土) 13時～ | 被害は今も（原発事故が生んだ分断と隔離） | 鳴下全生 | 福島原発被害東京訴訟原告 |
| (概要) 鳴下全生(かもした まつき): 福島県いわき市生まれ。2011年の福島原発事故を受けて8歳のときに家族と共に東京へ避難。福島原発被害東京訴訟原告 大学生 23歳 | | | |
| 20日(土) 15時～ | 原発避難者訴訟から見る民主主義の危機 | 村田弘 | 福島原発かながわ訴訟 原告団団長 |
| (概要) 原発避難者訴訟を取り巻く環境は厳しさを増している。2022年の最高裁多数意見を金科玉条に、下級審の裁判官は判断停止状態。人権を忘れて国策に寄り添う司法の現状は、民主主義の危機的局面を見せていく。 | | | |
| 21日(日) 13時～ | 制服は語る～遺品が伝えるヒロシマ | 永町謙 | 八王子平和・原爆資料館 |
| (概要) 広島で被爆死した14歳の少年とその遺品（制服）について遺族（甥）が語る。 | | | |

※ビデオ上映 10:00～12:00 16:30～18:30

731部隊、原爆、ビキニ水爆、 福島原発事故関係

八王子市中央図書館地下展示室



八王子市中央図書館アクセス

〒193-0835 東京都八王子市千人町3丁目3-6

JR西八王子駅より徒歩3分。

京王八王子駅・JR八王子駅北口から、西東京バス「城山手」・「長房団地」行きで「中央図書館前」下車